

Technical News Bulletin

Steinhausen, September 2010



新バージョンのチューブ・ハイト・
ジャッキ 59-17502-2



旧バージョンのチューブ・ハイト・
ジャッキ 59-17502-1

555 チューブ・ハイト・ジャッキの 交換

- 古いバージョンのチューブ高さジャッキ 59-17502-1 は、新しいバージョン 59-17502-2 と交換する必要があります。
- ジャッキの新しいバージョンは、555 フィーダーチューブの高さ調整メカニズムの製造に使用されています。
- 新しいコンポーネントに合わせるには変更が必要です。

前書き

図に示す市販部品（旧バージョンのチューブ・ハイト・ジャッキ 59-17502-1）の生産中止に伴い、新バージョン 59-17502-2 への置換えが必要になりました。新バージョンを使用するには改造が必要です。この新バージョンのジャッキは 2008 年の第 3 四半期 から 555 フィーダ・チューブ・ハイト調節機構の製造に使われています。ジャッキは元の赤色の代わりに銀色を使って識別できるようになっています。

現場交換

新ジャッキ 59-17502-2 はチューブ・ホルダとサポート・プレートに以前より大きな穴が必要になります。添付図面に示したように前もって部品に改造を加えないと交換できません。また、部品 59-1750-3 のコンバージョン・キットがあります。このキットには下にリスト・アップしたようにジャッキ・スクリューとこれに必要な取り付け部品が含まれています。

2x 81-6366	ブッシング
2x 2640-800	六角穴付きボルト 1/2NC x2"

都合のよいときに既存設備を改造することをお勧めします（スパウト交換あるいは大修理）。これにより他ラインでの緊急トラブル用に旧式のギャ・ボックス確保できます。若干数の旧ジャッキ・スクリューをサポート用に残してあります。

部品番号 概要:

59-17502-1

旧バージョンのジャッキ赤色

59-17502-2

新バージョンのジャッキ銀色

59-17502-3

取り付け部品を含む新ジャッキのコンバージョン — 改造が必要です。

